

地方活性化の為の 新聞社コンテンツアプリ

『ご当地ナビ』

下野新聞社&オフィス・サウス



業務の概要と導入前の課題 「ご当地ナビ」の目的と意義

■地方新聞社が抱える課題 “新聞購読者数の減少”

地方紙は地域との結びつきを大切にすることで地元での信頼を得ているが、発行部数自体は減少傾向に有る。

- ①若年層が新聞を読まなくなっている
- ②新聞購読者の高齢化が進んでいる

新聞の発行部数は1997年にピークアウトした後減少しているが、インターネットにおける文字情報主体のニュース記事読者数は紙媒体の新聞購読者の減少数を大きく上回っている。

⇒新聞社の新しい収益を確立する必要がある

- ①地方新聞社の持つコンテンツをデジタル化して収益性の高いビジネスモデルを確立する

■県内観光地が抱える様々な課題

県内観光地においても、集客が伸び悩んでいる。

- ①東日本大震災発生以降の観光客の減少
- ②観光客から店舗の位置がわからないという問い合わせが多い
- ③集客イベントを機に観光客の回遊性を促進させ、リピーターを増やしたい



地方新聞社が抱える課題と県内観光地が抱える課題を、スマートフォンアプリを使用したビジネス的手法で解決します。

モバイルシステム導入により、目指した姿

地方新聞社の持つ“紙面（地元密着系コンテンツ）”と“デジタル”を融合させることを目指しました。

“紙”と“デジタル”の融合による新しいビジネスを創造し、その活用により観光で訪れるお客様や県内地元の方々に喜んで頂けることを目指しています。

システムの概要 【ご当地ナビ】とは？

ソフト企画開発の株式会社オフィス・サウスと地方新聞社下野新聞社との提携により、GPS機能を生かした位置情報案内アプリを開発。

オフィス・サウスが開発したエンジンに下野新聞社がもつコンテンツや地域情報を加えることで、新しい独自のスマートフォンアプリが完成。県内各地のご当地グルメや地域ブランドなどの情報をアプリに搭載することで、それぞれの地域のオリジナルアプリを提供できます。

いつでも、どこでも、だれでも、簡単にワンタッチ操作のみで無料ダウンロードで利用できます。

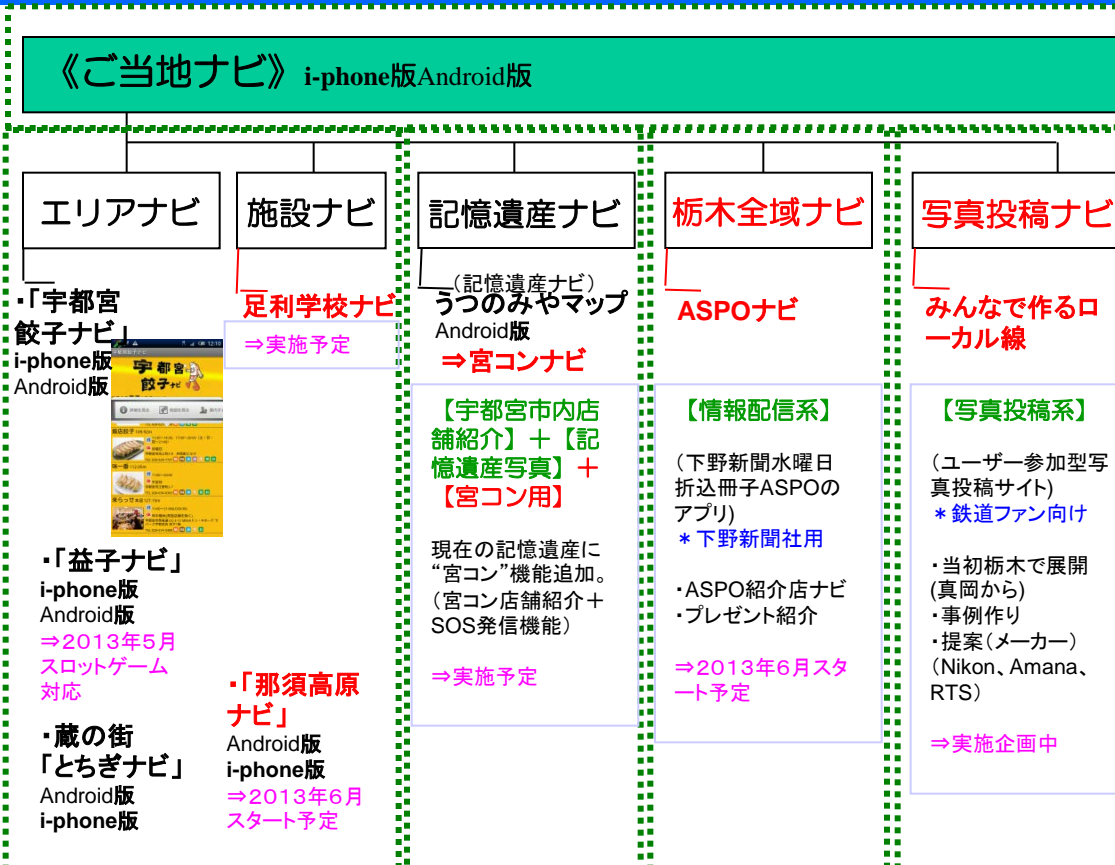
「ご当地ナビ」の特長とは？

- ①店舗情報案内機能 →ホームページがなくてもOK
- ②道案内機能 →GPSで現在地を捕捉し目的地までgoogle mapで完璧に道案内
- ③店舗所在地表示機能 →GPSで店舗所在地をgoogle 表示
- ④直電機能 →ダイヤルなしでワンタッチで通話可能



導入事例 ① 栃木県事例群

赤字はこれから展開予定



ナビアプリ支援 Webマガジン



ナビアプリの紹介だけでなく、各県の魅力ある様々なコンテンツを展開(毎月一つの県を取り上げてます)

【クイズで栃木を知ろう】

「栃木県三択クイズ」(連続正解数と回答時間を競う検定クイズ。ランキング機能付き)。

【栃木県の真実】 【栃木県のソウルフード】 【栃木の県民性って?】 【醤油vsソース】 【ローカル線一筆書き旅】 【シークレットレビュー】

等々

イベントツール『スロットミニゲーム』

『宇都宮餃子祭り』、『益子陶器市』にて実施予定。

「宇都宮餃子ナビ」、「ましこナビ (I-Phone/Android)」アプリに、ミニスロット機能を搭載します。スロット結果で景品を会場内にてプレゼント。また店舗へ誘導する仕掛けも。今後は他ナビアプリにも搭載予定。

訪問履歴機能『マイメモ』

アプリ内に、訪問した店舗の情報を記憶できる機能。全ナビアプリに搭載予定。現在プロト開発中。

『ご当地三択クイズ』展開と『ご当地嚙下食』展開の組み合わせ。

◆ 宇都宮餃子ナビ 【ご当地ブランドナビ】

協同組合宇都宮餃子会公認の餃子店検索アプリです。
全地球測位システム(GPS)を使ったサービスで、宇都宮餃子会に加盟している餃子店を近い順に表示できます。表示された餃子店の詳細情報や移動ルートなども簡単に見ることができます。宇都宮市街を移動する都度、近い順に再表示します。



◆ ましこナビ 【エリアナビ】

益子町にある陶芸店・ギャラリー・飲食店などの店舗検索アプリです。
全地球測位システム(GPS)を使ったサービスで、益子町の魅力ある店舗を近い順に表示します。益子焼を見たり、買ったり、ろくろ体験のほか、人気のカフェやパン屋さん、イチゴ狩りなど、土地勘がなくても安心して益子観光を楽しむことができます。表示された店舗の詳細情報や移動ルートなども簡単に見ることができます。益子町を移動する都度、近い順に再表示します。



◆ 蔵の街 とちぎナビ 【エリアナビ】

栃木市内にある飲食店・観光スポットなどの店舗検索アプリです。
全地球測位システム(GPS)を使ったサービスで、栃木市の魅力ある店舗を近い順に表示します。蔵の街を散策したり、ご当地名物の蕎麦やジャガイモ入り焼きそば、和牛を食べたり、美術館や寺院めぐりなど、土地勘がなくても安心して栃木市観光を楽しむことができます。



◆ スマホ版「うつのみやマップ」 【記憶遺産ナビ】

宇都宮市内の飲食店などの店舗検索アプリです。
全地球測位システム(GPS)を使ったサービスで、宇都宮市内の魅力ある店舗を近い順に表示します。加えて、下野新聞社で過去に掲載された市内の懐かしい写真を「宇都宮記憶遺産」として公開します。



【ご当地ナビ】展開

オフィスサウスと下野新聞社と協業で企画開発した【ご当地ナビ】の実例である“宇都宮餃子ナビ”，“ましこナビ”、“うつのみやマップ(宇都宮記憶遺産)”のエンジンを汎用化し、各県の地域情報に強みを持たれる地方新聞社様にご提案していきます。

サウス

下野新聞社

「ご当地ナビ」コンテンツ企画開発

・アプリ開発/
サイトアップ/
保守・管理

・営業/記事制
作提供/素材提
供管理

地方新聞社様

北海道新聞 | 東奥日
報 | デーリー東北 | 秋田魁
新報 | 岩手日報 | 山形新
聞 | 河北新報 |
福島民報 | 茨城新聞 | 下
野新聞 | 上毛新聞 | 埼玉
新聞 | 千葉日報 | 東京新
聞 ||
神奈川新聞 | 山梨日日新
聞 | 静岡新聞 | 信濃毎日
新聞 | 新潟日報 | 中日新
聞 | 岐阜新聞 |
北日本新聞 | 北國新
聞 | 福井新聞 | 京都新
聞 | 奈良新聞 | 産経新
聞 | 神戸新聞
山陽新聞 | 中国新聞 | 日
本海新聞 | 山陰中央新
報 | 山口新聞 | 四国新
聞 | 愛媛新聞 |
徳島新聞 | 高知新聞 | 西
日本新聞 | 佐賀新聞 | 長
崎新聞 | 大分合同新
聞 | 熊本日日新聞
宮崎日日新聞 | 南日本新
聞 | 沖縄タイムス | 琉球新
報

1 ご当地食べ物会へ提案

2 ご当地観光地へ提案

3 ご利益ナビ、初詣ナビ、神社仏閣ナビの企画

4 大学周辺マップナビの企画

5 危険交差点ナビ、ホットスポットナビの企画

6 自治体への提案

「ご当地ナビアプリ」+
「記事広告」



スマートフォン対応



ナビアプリ支援Webマガジン
「月刊JIMOTO (地元)」



展開モデル

基本モデル(ローコスト・短納期バージョン)

- “基本機能(「宇都宮餃子ナビ」相当)”。
「現在位置からの最寄店舗検索」と「エリア別店舗一覧表示機能」、
「ルート案内」、「電話」
- スマートフォン・Android対応・i-phone対応。
- 店舗数50箇所～100箇所程度。
- アップ後、1年間(更新は別途)。

- **制作費**
「50店舗～100店舗までの紹介ページ作成」と
「ご当地ナビアプリ開発・アップ」の制作費用。
- **管理費**
1年間のサーバー管理・AndroidMarket運営管理
の費用。及び利用レポート報告作業。
- * “オプション”
下記オプション対応。

「ご提供いただく素材」(素材提供にて、「スマホ用添付ページ」、「アプリ」を自動生成)

- ナビゲーションする店舗情報をエクセルテンプレートに入力(各種店舗情報テキスト、写真素材、位置情報等)。
 - ロゴ・デザイン関係。
- * 最低限の機能のみを搭載してますので、必要に応じてオプションメニューを増やしてお使いください。
* i-phone版に関しては各新聞社様のアップルへのデベロッパー契約・アプリ登録は必要となります(コンサルサポートは可能です)。

オプションメニュー

ご要望に応じ、以下のようなオプションメニューも用意します。

- ◆ 店舗数追加
- ◆ ホームページデザイン変更
- ◆ 設定モード内容変更(距離・モード等)
- ◆ バナー表示追加
- ◆ 機能追加
 - 店舗情報以外の表示
 - Twitter機能追加
 - マッピング機能追加
 - 訪問地点記憶機能追加(スタンプラリー)
 - 日々情報表示機能追加
 - クーポン発行機能追加
 - 等々

導入効果

導入効果

それぞれのご当地ナビをスタートする際に、行政や観光協会、各種団体と「震災復興・商工観光の振興」を共通目標として共有、協力関係のもと、ナビに登録する店舗から参加費を徴収しています。

この参加費が新聞社の新たな収益となり、クロスメディア事業として展開しています。

どのアプリも震災後、風評被害に起因する観光客減少に苦しんでいる観光地イベント（宇都宮餃子祭り、益子陶器市、栃木市秋祭り）に合わせてリリースすることにより、集客増とリピーターの創出に寄与しました。どのイベントの動員数も昨年実績を大きく超えて盛況を博しました。

例）宇都宮餃子祭り2012 約12.5万人（※昨年実績125% 過去最高）

宇都宮餃子祭り2011 約10万人

ユーザー満足度

益子町観光協会、宇都宮餃子会、栃木市観光協会に寄せられる観光客の声の多くが、「わかりやすく観光できた」ということでした。加えて各団体へのアクセスの問い合わせが少なくなり、またナビへの誘導をすることで観光案内業務が軽減されたとの評価をいただきました。

新聞社への利用者の声として「だれでも利用できて便利。さらに見所を増やしてほしい」「ナビに店舗登録をしたい」などがあり、利用者、参加店（協賛社）増が期待できます。

社会性・話題性

平成21年総務省家計調査における宇都宮市のギョーザ消費量が15年ぶりに浜松市に抜かれ日本一の座から陥落。下野新聞社と宇都宮餃子会が中心となり「宇都宮餃子日本一奪還計画」のウェブサイトがスタート。この試みがヤフーニュースのトップになり、民放各局のバラエティー番組などに取り上げられ全国的に注目されました。同時にウェブサイトと連動した「宇都宮餃子ナビ」も注目され、急増した観光客の宇都宮餃子ナビツールとして効果的な役割を果たしました。

2. その他アピールポイント

共同通信社や日本新聞協会報などの取材もあり、業界内でも注目されています。